

平成30年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：経営革新支援担当
 内線：3903

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B33	中小企業経営革新促進事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中小企業イノベーション支援事業費		
事業期間	平成11年度～	根拠法令	中小企業等経営強化法		宣言項目	08 稼ぐ力の向上			
					分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>生産年齢人口が大きく減少していく中で、本県経済の生産性を停滞させないためには「稼ぐ力」の確保が不可欠である。</p> <p>そこで、経営革新への支援を通じて、中小企業者の創意ある発展と経営基盤の強化を図るため、中小企業の経営の向上を支援する各種事業を実施する。</p> <p>(1) 中小企業経営力向上事業 41,600千円 (2) 中小企業経営革新推進事業 29,628千円 (3) 経営革新セミナー事業 250千円 (4) 埼玉県創造的異業種交流会負担金 240千円 (5) 人件費 4,439千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 中小企業経営力向上事業 商工会議所、商工会が経営革新計画に取り組む企業の掘り起し、計画策定支援、申請書受付及び計画承認審査を実施するため、経営革新支援に要する推進費、専門家派遣等にかかる経費を補助する。 (ア)経営革新推進費 (イ)専門家派遣 (ウ)経営革新塾</p> <p>イ 中小企業経営革新推進事業 県が実施する中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の承認により中小企業の経営向上を支援し、新たな取り組みに意欲的な県内中小企業の掘り起こしから「経営革新計画」承認及び承認取得後のフォローアップまで一貫した支援を行う。 (ア)経営革新計画承認事務 (イ)経営革新企業フォローアップ調査 (ウ)フォローアップ専門家派遣 (エ)経営革新モデル企業指定 (オ)チャレンジ経営宣言企業登録</p> <p>ウ 経営革新セミナー事業 県内中小企業を対象に経営革新をテーマとしたセミナーを開催し、新たな事業活動に対する関心と意欲を高め、計画経営と経営革新計画策定への意欲を喚起する。</p> <p>エ 埼玉県創造的異業種交流会負担金 本県唯一の横断的異業種交流会である埼玉県創造的異業種交流会の活動を支援するため、負担金を支出する。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)事業主0 (県10/10)			(2) 事業計画						
			<p>ア 中小企業経営力向上事業 ・平成27年度～ 県下34商工団体が実施 ・平成28年度～ 県全域69団体で実施</p> <p>イ 中小企業経営革新推進事業 ・平成11年度～ 経営革新計画承認制度 ・平成14年度～ 経営革新モデル企業の指定 ・平成22年度～ チャレンジ経営宣言企業登録制度</p>						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果						
			<p>経営革新を積極的に進める活力ある企業が増加し、「稼ぐ力」の確保が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県職員による普及活動を実施（年30回）、県内中小企業支援機関との連携会議（年2回）など</p>						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×7.6人=72,200千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	76,157	諸収入	503					75,654	△7,143
前年額	83,300		509					82,791	